

《 会長杯 女子共演の部 採点方法（広島県ジュニア大会適用規則 クラス1ルール） 》

<p>跳馬</p>	<p>跳躍：2回(良い方の得点が有効点) ◆D得点：3.00p 2.50p(1.00 1.20) 難度表にない跳躍技について ・台上前転 1.50p ・開(閉)脚跳び 1.50p ◆E得点：10.00から採点 演技全体を通しての減点 ・スピードと迫力 0.5まで ・体線の美しさ 0.3まで ・正確で安定した着地 0.3まで ◇器具：高さ1.10m</p>
<p>段違い平行棒</p>	<p>◆D得点：最大3.00p <構成要求> ①低棒から高棒または高棒から低棒への移動 ②水平以上の振り上げ ③低棒で2つの技 ④高棒で2つの技 ⑤終末技はA難度以上 ※CR①②は技でなくてもよい ③④は2回目の実施であってもよい ④終末技は含まない <難度点> ・どの難度要素もDVを0.1とみて5つまで数える ・逆上がり、前振りから腹支持、フット下りをA(0.1)とし、CRを満たすことができる ・変更規則で難度点と認められた技はCRを満たすことができる <組み合わせ加点> ・組み合わせ加点はなし ◆E得点：10.00から実施減点 演技全体を通しての減点 ・体線の美しさ 0.5まで ・振幅の大きさ 0.3まで ・スピードとリズム 0.3まで</p>
<p>平均台</p>	<p>◆D得点：最大3.00p <構成要求> ①180°の開脚(前後/左右)を伴う跳躍技 ②片足上の180°以上のターン ③2つ以上のアクロバット系の技 ④方向の異なる(前方/側方と後方)アクロバット系の技 ⑤終末技はA難度以上 <難度点> ・どの難度要素もDVを0.1とみて5つまで数える ・変更規則で難度点と認められた技はCRを満たすことができる <組み合わせ加点> ・組み合わせ加点はなし ◆E得点：10.00から実施と芸術性の減点 2022年度版採点規則に準ずる ◇器具：台の下にセフティーマットを入れても良い</p>
<p>ゆか</p>	<p>◆D得点：最大3.00p <構成要求> ①180°の前後開脚を伴う跳躍技 ②片足上の360°以上のターン ③前方/側方のアクロバット系要素 ④後方のアクロバット系要素 ⑤最後のアクロバット系要素はA難度以上 <難度点> ・どの難度要素もDVを0.1とみて5つまで数える ・変更規則で難度点と認められた技はCRを満たすことができる <組み合わせ加点> ・組み合わせ加点はなし ◆E得点：10.00から実施と芸術性の減点 2022年度版採点規則に準ずる</p>